77 BANK

VALUE UP 2017

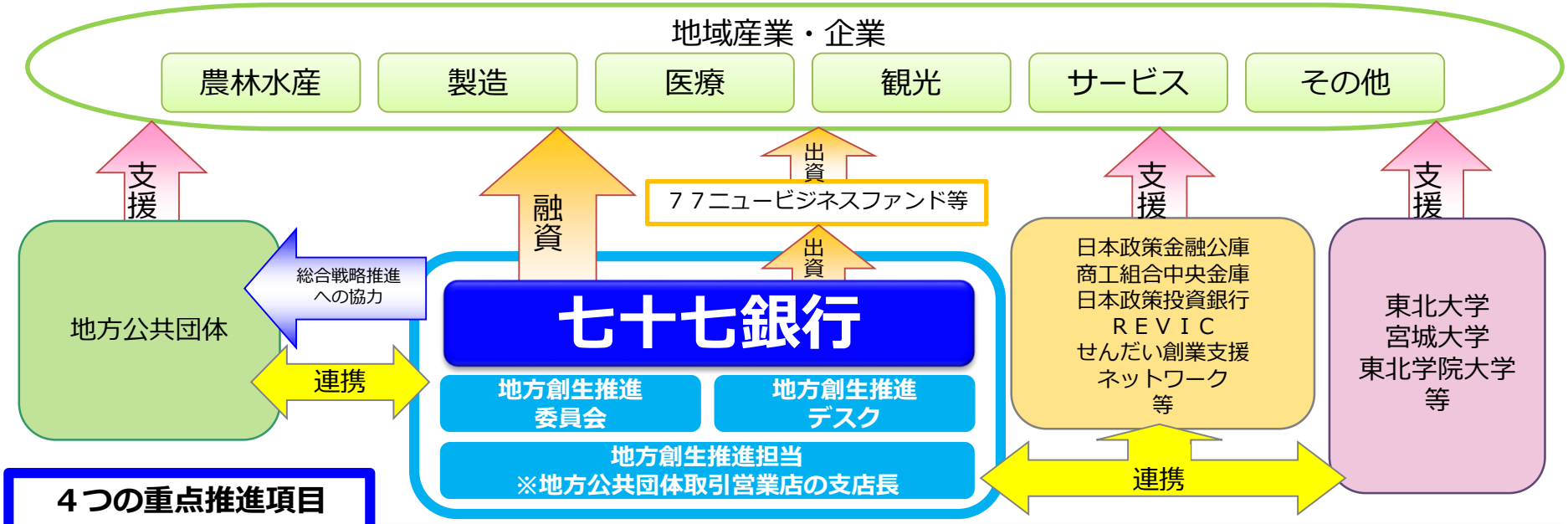
地域と創る。

～地方創生に向けて～

VALUE UP
～価値創造への挑戦～

弊行の地方創生に向けた推進体制【４つの重点推進項目】

弊行は、地方創生に向けて「創業・新規事業支援」、「地域中核企業支援・育成」、「まちづくり事業の促進」、「観光振興支援等」に加え、地方公共団体と連携した取組みを推進しています。



４つの重点推進項目

創業・新規事業支援

- 創業・第二創業支援
- ベンチャーファンドなどを通じた資金供給支援
- 起業家応援イベント、ビジネスグランプリなどの開催・協力

地域中核企業支援・育成（事業性評価の促進）

- 商談会などを通じた販路回復・拡大支援
- 海外ビジネス支援
- 進出企業支援、進出企業への地元企業参入支援
- 農林水産業の成長産業化
- 産学連携による支援
- 経営改善・事業再生
- 事業承継・Ｍ＆Ａ

まちづくり事業の促進（ＰＰＰ／ＰＦＩの促進）

- 地域開発プロジェクトへの参画
- 官民連携事業（ＰＰＰ／ＰＦＩ）の促進
- 外部機関と連携した支援

観光振興支援等

- 観光関連産業の事業化支援・成長支援
- インバウンド推進支援
- ＭＩＣＥへの協賛

観光振興支援等

地域の活性化に向け、交流人口拡大に資する観光振興事業を支援しています。

七十七の取組　七十七の実践

MENU

□観光関連産業の事業化支援・成長支援

・日本版ＤＭＯを中心とした観光地域づくりへの支援および古民家再生・活用、着地型ツアーの企画、観光ガイドの育成等により観光誘客に取組む観光関連事業者への支援などを通じ、観光関連産業の成長を支援しています。

□インバウンド推進支援

・地域の交流人口拡大に向けたインバウドの推進や観光コンテンツの開発などに取り組む事業者を支援しています。

□ＭＩＣＥへの協賛

・当行は様々なＭＩＣＥに対し、積極的に協賛しています。

※ＭＩＣＥ：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition / Event）の頭文字で、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

PICK UP

「東北インバウンドサミット」への参画

東北地方のインバウンド促進を目的に、東北を中心に全国の観光事業等に従事する関係者が集う「東北インバウンドサミット in 八戸」に参加し、当行から「ＦＩＮＥ+ 東北」に参加している各行の観光産業支援の取組みを紹介しました。

ネットワークを活用した各種取組みの実施による観光事業への支援を通じた、地域の更なる魅力向上と活性化に取り組んでいます。

●「FINE+東北（ファインとうほく）」の設立

平成29年3月、青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、山形銀行、東邦銀行および日本政策投資銀行と「観光振興事業への支援に関する業務協力協定」を締結し、「東北観光金融ネットワーク」（愛称：「ＦＩＮＥ+ 東北」）を設立しました。

東北の観光振興に向け、各行のノウハウとネットワークを融合しながら、幅広い分野での連携を強化し、事業化支援、投融資、ビジネスマッチング、共同調査など付加価値の高いサービスを提供してまいります。

東北観光金融ネットワーク

Financial Network of TOHOKU Tourism

個別行のアクション
＋
銀行間連携のアクション

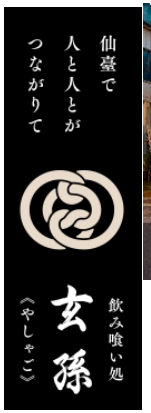
FINE+ 東北

・東北の観光産業を稼げる産業に！

・オール東北の視点で、東北の地方創生に貢献！

街中で古民家を利活用した居酒屋を展開する「おやじグループ」

平成15年 オープン
仙台市青葉区本町2丁目10番18号



平成27年 オープン
仙台市青葉区本町2丁目8番1号

平成20年 オープン
仙台市青葉区本町1丁目12番6号

町並みを残すため酒蔵を改装し商業施設とした「醸室」

母屋1 和膳と自家焙煎珈琲 **たまゆら**

母屋2 中華そば **尹呂葉（いろは）**

母屋3 はっと料理専門店 **福ろう**

蔵5　農家レストラン **野菜厨房　ZEN**

蔵9 イタリア料理 **Vin-ya-jete Ashigaru**

蔵1 玉の緒製造元 **橋平酒造店**

蔵2 パッチワークちりめん細工 **バスケット**

蔵8 駄菓子や **かむろ**

蔵10 物産・お土産 **大崎市観光物産センターDozo**

離れ アンティークショップ **むかし　むかし**

- ＪＲ古川駅から徒歩15分、タクシー５分　古川ＩＣから車で15分
- JRバスの方は「古川十日町バス停」下車
- ミヤコーバスの方は「七日町バス停」下車

食の蔵 醸室（かむろ）
宮城県大崎市古川七日町3-10 TEL.0229-21-1020 FAX.0229-25-7331
パーキング／施設内10台・専用駐車場20台

農村古民家でのグランンピングに着手している「かかしの一本足」

物件所在地:柴田郡柴田町入間田字下台26

観光地での体験型ツアー拠点として古民家利活用を目指す「ＡＴＦ」

アウトドア 秋保で満喫

バンジージャンプ、サイクリング…

旅館や企業、イベント会社 今秋設立

温泉以外の魅力創出

仙台

秋保温泉（仙台市太白区）の旅館や仙台市内の企業が今秋、アウトドア関連のイベント会社「アキウ ツーリズム ファクトリー」を共同で設立する。温泉周辺の自然を生かしたバンジージャンプやサイクリングなどのツアーを企画し、新たな客層の開拓を図る。

中心メンバーは、ホテル佐勘や緑水亭といった有力旅館、ワイン生産を手掛ける仙台秋保醸造所など秋保地区の経営者ら。外国人観光関連会社のライフブリッジ（泉区）、ネットPR・地域商品開発のマイティー千葉重（宮城野区）なども参加する。

宮城県蔵王町を中心にアウトドアスポーツの企画や運営を行うザオック（宮城郡川崎町）が協力する。秋保地区の見どころを回るサイクリングや、体一つで渓谷を下る「キャニオリング」などを検討している。

秋保温泉は抜群の知名度を誇る一方、観光地としては若者や家族連れ、外国人旅行者が比較的少なかった。客層を広げようと、約3年前から関係者で構想を練り始めた。

新会社の出資計画やツアーの詳細などは今後詰める。今年秋に会社を設立し、実際のサービス提供は来春になる予定。佐勘の佐藤勘三郎社長は「温泉街のイメージが強く、客層も限定的だった。温泉以外も楽しめる場所にすることで、地域が活気づくようにしていきたい」と話した。

新会社設立に向けて話し合う秋保温泉などの関係者